

白井駅お
おむね半

業務内容は、駅周辺再整備構想に関する検討、交通サービス整備に関する検討、打ち合わせなど。

再整備構想の検討では、業務対象エリアと駅周辺再整備想定区域の立地を分析し、住宅・商業ニーズを把握。2、3案の基本構想を策定するほか、事業手法やスケジュールなど事業スキームを検討する。

西白井駅周辺には、民間が所有する長屋の商店街や生鮮スーパーのほか、市所

有の西白井複合センター、保育園、駐輪場、給食センター跡地（空き地）などがある。

23年度に実施した、土地活用に関する市場調査には8事業者が参加。駐輪場・駐輪場、商業施設、店舗併設型マンション、公共施設などの整備のほか、梨のブランド化やICTを活用したウォークラブルタウンなどが提案された。

白井駅周辺は、千葉ニュータウン事業により、首都

圏のベッドタウンとして整備されてから40年以上が経過。施設の老朽化や近隣への大型商業施設の立地により、地域のにぎわいの喪失などさまざまな課題が生じている。

24年度に実施した、土地活用に関する市場調査には6事業者が参加し、公共機能を含む複合商業施設と住宅機能、郊外型スーパーマーケット、駅前型商業施設などが提案された。

市は駅周辺ビジョンを策

定するため、4月に「駅周辺ビジョン検討プロジェクトチーム」を組織。駅前に必要な都市機能や行政機能などを庁内横断的に検討している。

局長に橋本雅道氏
関東整備局人事

関東地方整備局は、10日付で局長交代の幹部人事異動を発表する。岩崎福久局長が国土交通本省大臣官房付（即日辞職）となり、後任には本省大臣官房の橋本雅道審議官が就く。



橋本局長

橋本氏は本省技術調査課長、高速道路課長、埼玉副知事などを歴任してきた。

現地視察を実施

北千葉道路の事業化区間

市長と田結。両市が有する教育、医療、公共施設などの地域資源や特色を生かし、各種分野における対応について検討を行い、住民サービスの向上、地域交流の活性化、都市基盤整備および災害対応を推進している。

経済の活性化、県北西部の交通渋滞の緩和、災害時の広域的な緊急輸送ネットワークの構築に当たり重要な道路となっている。

21年度、市川市堀之内から大町までの一般部3・5

16工場に認定証

県コンクリート製品協組

千葉県コンクリート製品協同組合（寺田裕之理事長）は6月27日、千葉市内の組合会議室で、技術懇談会（第1部）と技術研修会（第2部）を開き、組合員

21人が出席。技術懇談会では、2025年度組合認定工場検査の総評、認定審査結果報告に引き続き、対象となる16社に認定証を交付。技術研修会では、（一）建材試験センター製品

認定本部の丸山慶一郎本部長を講師に招き、「プレキャストコンクリート製品の製造工場における最近の話題」をテーマに話を聞いた。

同組合の認定工場制度は、1987年度から共同

16工場が受審した本年度の認定工場検査は、5月21日から技術委員6人により、10日間をかけて実施。認定区分は、エコセメント製品が4工場、ポルトランドセメント等製品が12工場。認定品目は「千葉県型



自信持って堂々と売れる自社製品を。技術懇談会の冒頭で浅野副理事長（千葉コンクリート）は、自身が所属する法人会のセミナーで、講師から「自社製品は自信を持って堂々と売りたい」と言われたことがあると振り返り、「そこで重要となるのが、出席された技術担当

のみなさん方」として浅野副理事長は「認定審査での指摘箇所を改善し、今後も品質の向上に努めることで、営業が堂々と売れる製品にして頂きたい」と呼びかけ、あいさつとした。

次いで、技術委員会の花澤耕一委員長が、本年度の組合認定工場検査結果について総評。引き続き、浅野副理事長からの認定証交付に移った。

【技術懇談会出席者】
▽浅野嘉章（副理事長、千葉コンクリート）▽花澤耕一（技術委員長、花澤工業所）▽高戸義尚（花澤工業所）▽加瀬真二（同）▽岡野健一（千葉窯業）▽北山浩平（同）▽高尾直哉（同）▽菅 大翔（同）▽浅野吉朗（千葉コンクリート）▽小川貴之（小川建材工業）▽小松幹敏（三洋コンクリート工業）▽多田純也（北村コンクリート工業）▽鈴木

和浩（平野コンクリート工業）▽田島啓三（ヤスミ建材）▽滝田雅義（花澤工業所）▽寺田玲寛（花澤工業所）▽内野雅行（シティ・クリエイティブ・コンクリート）▽伊藤進（花澤工業所）▽滋谷祐二（時田コンクリート工業）▽萩野良之（共栄建材工業）▽川島 進（京相製管）

千葉県コンクリート製品協同組合が認定品目として「千葉県型側溝」及び「千葉県型側溝ふた」として制定。89年度に深溝タイプの種類を追加し、99年度に自動車荷重25tの規格改正を経て現行規格とした。

また「長尺U形」は、93年度に県農林水産部により、施工管理での互換性及び製造の合理化などを目的に規格化した。

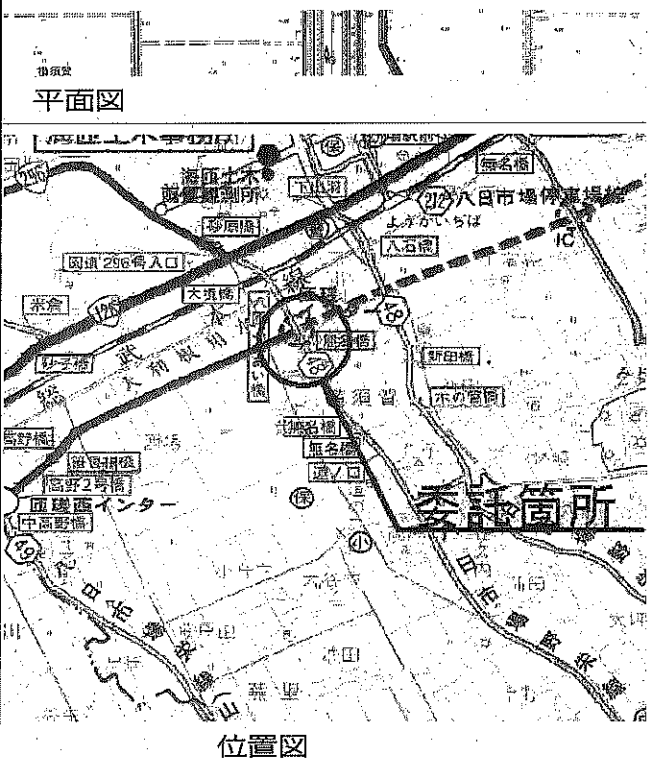
2025年度認定工場一覧表

千葉県コンクリート製品協同組合

認定番号	会社名	認定区分	認定品目			工場所在地	TEL
			千葉県型側溝	千葉県型側溝ふた	長尺U形		
2	花沢建材工業(株)	NC	○	○	○	山武市松尾町借毛715	0479-86-3741
3	千葉窯業(株)	NC	○	○	—	山武郡横芝光町横芝1092	0479-82-1121
5	南三滝コンクリート工業	EC	○	○	○	南房総市明石100	0470-36-2150
8	千葉コンクリート(株)	NC	○	○	○	いすみ市岬町江場土2746-1	0470-87-3121
9	三洋コンクリート工業(株)	NC	○	○	○	山武郡九十九里町片貝4025	0475-76-3331
12	北村コンクリート工業(株)	NC	○	○	—	香取市多田2065	0478-57-1521
15	平野コンクリート工業(株)	EC	○	○	○	市原市牛久1084	0436-92-1561
17	小川建材工業(株)	NC	○	○	○	匝瑳市新堀1464-48	0479-67-2365
18	ヤスミ建材(株)	NC	○	○	○	君津市山本818-1	0439-35-3311
26	花澤工業所	NC	○	—	—	山武市松尾町大堤559	0479-86-2321
27	花澤工業所	NC	○	○	○	富里市七栄533-47	0476-93-1181
46	シティ・クリエイティブ・コンクリート(株)	NC	○	—	○	山武郡横芝光町横芝995	0479-82-8881
47	花澤工業所	NC	○	○	○	山武郡横芝光町宮川6771-1	0479-84-3750
48	時田コンクリート工業(株)	EC	○	—	—	市川市大野町4-2906	047-337-8848
49	小泉建材工業(株)	EC	○	—	—	茨城県常総市鴻野山1090	0297-43-7492
50	共栄建材工業(株)	NC	○	○	○	野田市東高野186	04-7196-0763
計	16		16	12	11		

※認定区分 EC:エコセメント製品 NC:ポルトランドセメント等製品

2025.6.27



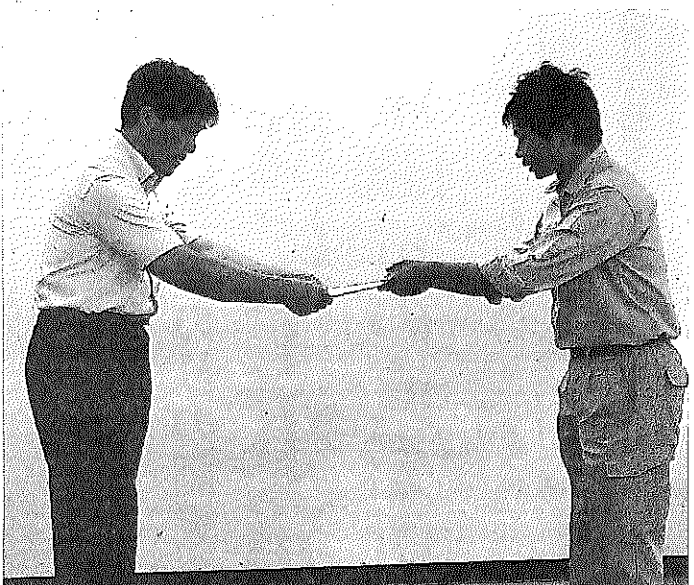
位置図



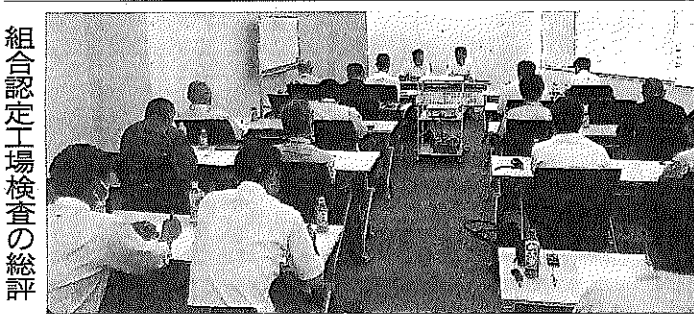
あいさつする浅野副理事長



総評を述べる花澤技術委員長



浅野副理事長（左）から認定証の交付



組合認定工場検査の総評

その後、2002年度に県土木部（当時）において、千葉県型製品などをエコセメントの原則使用とし、認定工場をエコセメント製品に限定して普及を促進。06年度には、県が土木工事標準仕様書等の改定により「エコセメントコンクリート二次製品の使用の明示及び確認」としたことから、使用セメントをエコセメントとポルトランドセメント等に区分して認定を実施。今回の認定工場審査では、各工場の担当者による迅速かつ的確な対応により、日頃から品質管理を十分に行っていることが確認された。

千葉県コンクリート製品協同組合が認定品目として「千葉県型側溝」及び「千葉県型側溝ふた」として制定。89年度に深溝タイプの種類を追加し、99年度に自動車荷重25tの規格改正を経て現行規格とした。

また「長尺U形」は、93年度に県農林水産部により、施工管理での互換性及び製造の合理化などを目的に規格化した。

階建て延べ
の園舎1(1
とてRC造
の園舎2
S造平屋約
園舎3(20
が立地する。
く瀬戸地区
民館は、27
れあいセン
と集約化す
大型のごみ
の難しい漂
の大型ごみ
びして収集
による熟練
労働となった
会の鈴木章
いな海を守
に感謝の言
海開きは、
海水浴場で
の通り(順

県コンクリート製品組合

工場16カ所に認定証 新規開発と均一化図る

県コンクリート製品協
同組合(寺田裕之理事
長)は6月27日、千葉市
中央区の組合事務局で16
工場に組合認定証を交付
するとともに、技術懇談

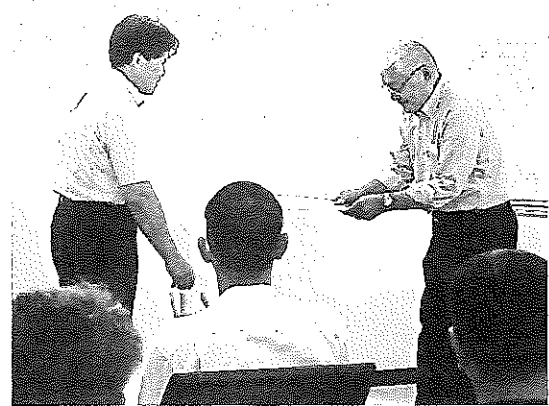


浅野副理事長

会を開いた。浅野嘉章副
理事長が認定工場の代表
者一人一人に認定証を手
渡した。組合は、新製品
の開発、技術、顧客満足
度の向上に向け、組合フ
ランドプロジェクトチー



16工場の代表者は認定審査結果などについて話を聞いた



浅野副理事長④が一人一人に認定証を手渡した

ムで新規開発に努めると
ともに品質の均一化を図
るため、認定工場検査の
実施や、技術者養成の講
習会を順次開いている。
浅野副理事長は、「自
社製品に自信を持つこと
が極めて重要だ。技術と
営業が固結して品質向上
に向けて取り組んでほし
い」などと述べるととも
に、「認定審査で指摘を
受けた場合には、再度同
じことがないように確認
してほしい」とした。



製造工場について話す丸山氏

キャストコンクリートの製造

2025年06月

千葉県コンクリート製品組合 一般財団法人 建築材料試験センター

花澤耕一技術委員長は
総評で、「技術委員らに
よる認定検査を無事に終
わることができた。16工
場すべてが認定合格し
た」などと述べ、1年間
の活躍に期待を込めた。
建材試験センター製品
認定本部の丸山慶一郎氏
は、「プレキャストコン

クリート製
品の製造工
場における
最近の話
題」と題し
て講演。埼
玉県八潮市
での道路陥
没事故につ
いて「施設
寿命は補修
サイクルに
差が掛かっ
ている。社
会基盤を支
える存在で

ICT施工システム(マシンコントロール/マシンガイダンス)

SITECH Trimble

作業現場が広がる大画面モニターを搭載し、的確なコースを施工をサポート！
従来のように手回し作業や目視作業が不要(品別別)で、作業効率の向上によって最大40%の生産性向上(当社調べ)が実現です。

マシンコントロール(MC)

作業現場が広がる大画面モニターを搭載し、的確なコースを施工をサポート！
従来のように手回し作業や目視作業が不要(品別別)で、作業効率の向上によって最大40%の生産性向上(当社調べ)が実現です。

マシンガイダンスシステム(MG)

モニターに作業現場の映像と作業コースを映し出し、オペレーターはモニターを操作して、作業コースに沿って作業を行います。従来の作業方法と比べて、作業効率の向上によって最大40%の生産性向上(当社調べ)が実現です。

3DMCシステム構成の例

SH135X
SH235X

9.0m幅舗装

フルードザ
D21P
D3K

D 3 K D 21 MG230 III 12M3 (4.3m)